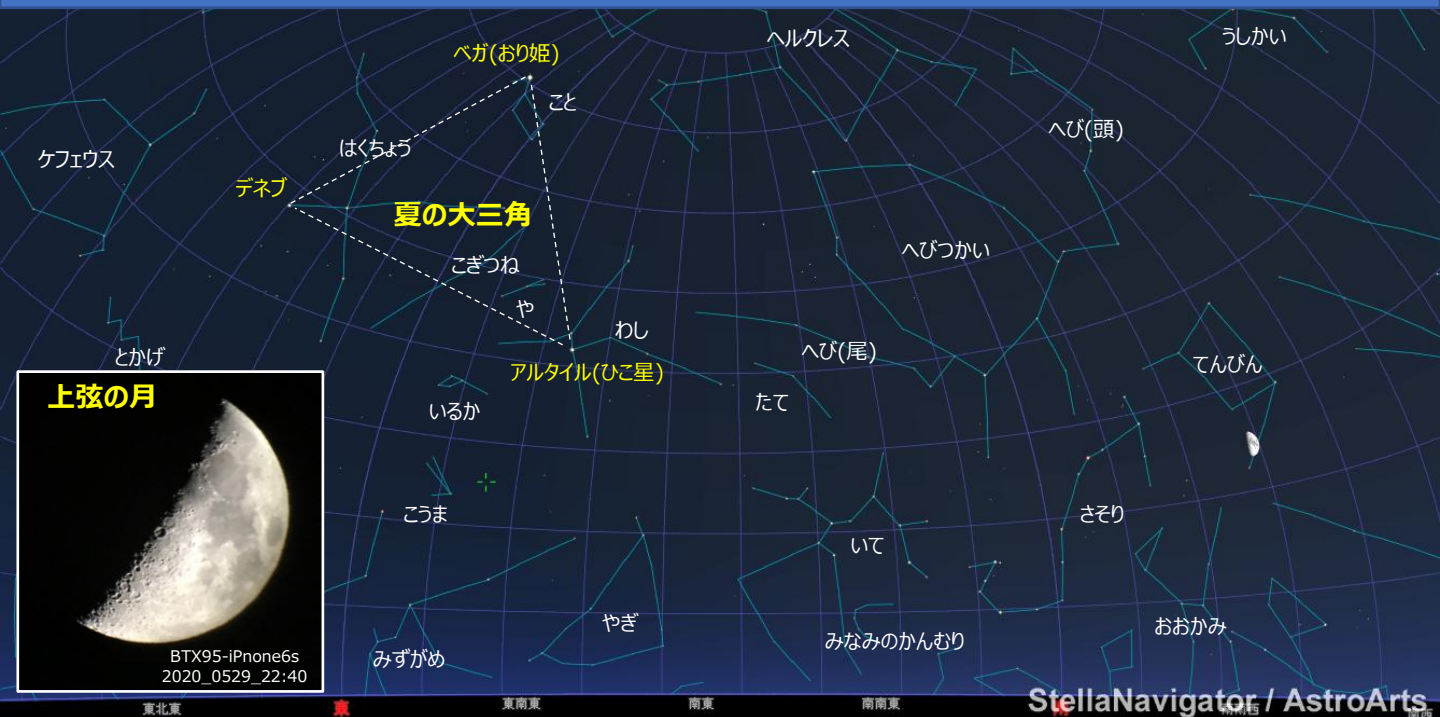




8/02(土)の星空・・・見どころ案内！

昼光終了:20時半、月齢:8.3、月没:23時、☞【観望好機:19:30~21:00位】

(1)月・・・あまり知られてはいませんが、月の観望で一番楽しいのは半月(月齢7~9位)です。月は太陽の光を反射して光っています。半月は真横から照らされているので、月の凹凸が浮び上がり、多くのクレーターがクッキリ浮び上がりますが、満月は正面から照らされるのでノッパラボウになってクレーターが見えにくくなってしまいます。

望遠鏡で月のクレーターをご覧になりたい方は、是非この日にいらしてください！

(2)夏の大三角・・・東の空高く輝く、3ヶの明るい星が見つかります。

これを結ぶと、大きな直角(に近い)三角形が見えて来ます。これが有名な**夏の大三角**！

天頂近くで輝いているのが七夕のおり姫星、少し南よりの低い所で輝いているのがひこ星、この二つの星と、はくちょう座の一等星デネブを結んでできる三角形です。

※おり姫とひこ星の間には“天の川”が流れています。

・・・残念ながらこの日は月明りが空全体を明るくしており、淡い光の天の川は見えません。

(3)春から夏を代表する明るい星々が楽しめます・・・(裏面の星図を参照ください)

春の大曲線：学校でならった北斗七星から春の星座を探します。

また、北斗七星から北の方角をしらべ、星の1日・1年の動きを 復習！

春の大三角：おとめ座スピカ・うしかい座アークトゥルス・しし座デネボラ

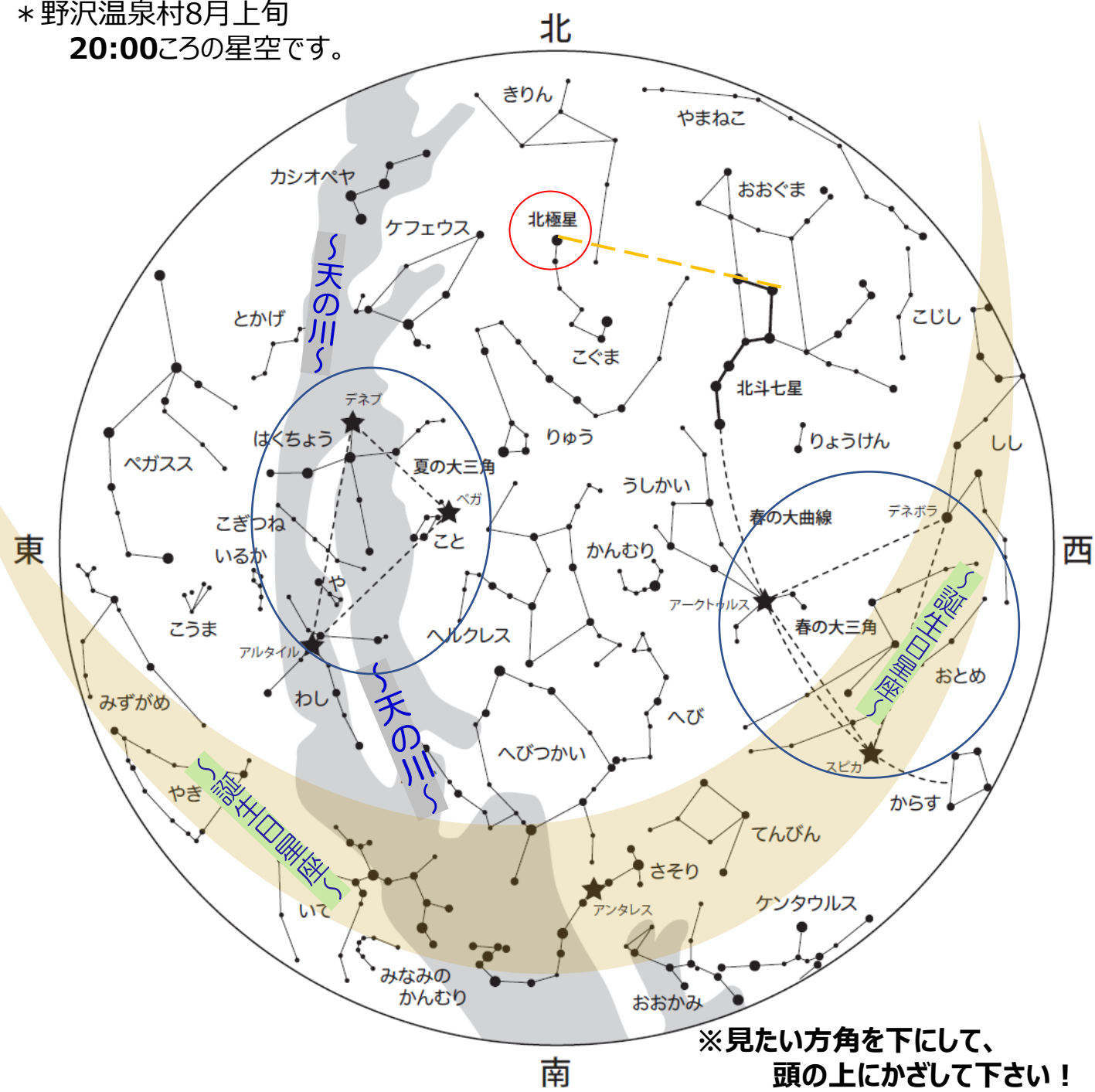
夏の大三角：こと座ベガ・わし座アルタイル・はくちょう座デネブ

夏の星座：さそり座アンタレス、北の空：北斗七星・北極星

20:00～暗くなるのを待って、星空ガイドをスタートします。

一等星の、明るさ比べや色の違い、特徴などをご案内します。

* 野沢温泉村8月上旬
20:00ころの星空です。



※見たい方角を下にして、
頭の上にかざして下さい！



8/09(土)・10(日)の星空・・・見どころ案内！

昼光終了:20時半、月齢:15.3(8/10:16.3)、☾ 【両日は月を楽しむ夜になります。】

(1)今夜はお月見・・・やまびこ駅辺りの月の出は、09(土)は19時半前後、10(日)は20時前後

満月の星空観望では、月の出が見ものになります。

空がだんだん明るくなって、樹々のシルエットがくっきりと浮び上がり、眩しい月が登場します。特に10(日)の月は、右上が欠けた状態で昇って来ますので、望遠鏡で観ると、グロテスクなクレーターからの登場、なんとも不思議な宇宙を感じる一幕となり、おススメです！

(2)満月の表情・・・満月を望遠鏡で観ると巨大なスイカみたい！

“ティコ”クレーターから放射線状に伸びる光条は、スイカのお尻(花落ち)のように見えます。また満月では、黒い(〇〇の海と言われる)“うさぎの餅つき”に見える部分を観察できます。正面から太陽に照らされる満月は陰影がつかない為、立体的なクレーターは見えませんが、倍率を上げてみると、大きなクレーターが中から噴き出た熔岩(黒っぽい)によって埋められたようすを観ることができます。

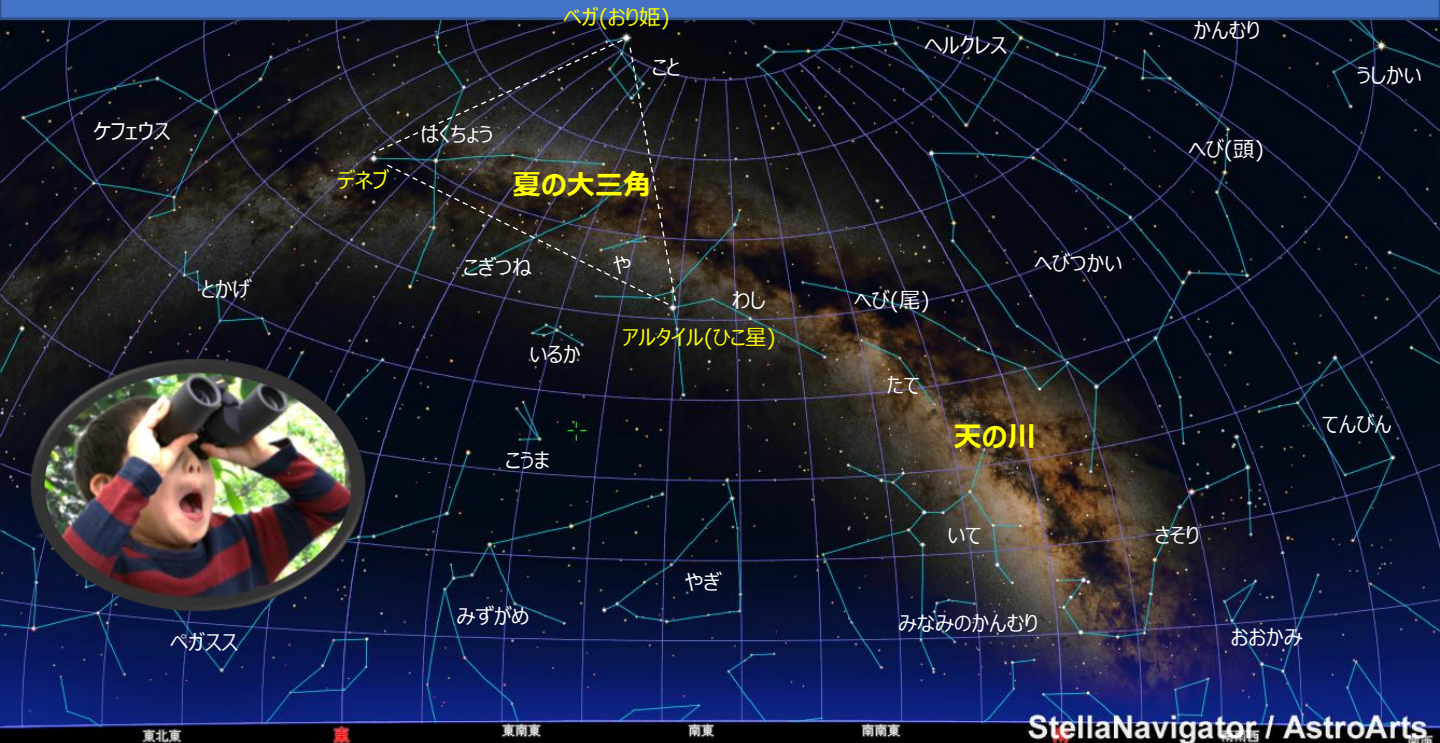
(3)夏の大三角と春の大三角・・・夏の空に輝く一等星をさがします。

月の上に目を向けると、南東の空高く夏の大三角が昇っています。天頂近くで輝いているのが七夕のおり姫星、少し南よりの低い所で輝いているのがひこ星、この二つの星とはくちょう座の一等星デネブを結んでできるのが“夏の大三角”です。おり姫とひこ星の間には“天の川”が流れているのですが、この日は月が夜空を明るくしているので、残念ながら見えません。

さそり座や、春の大三角も残っているので、一等星の色や特色をご紹介します予定です。

※双眼鏡をお持ちの方は、ご持参ください。

双眼鏡で観る月は、風情たっぷり、少し雲に見え隠れするのも、また風情がありますよ！



8/16(土)の星空・・・見どころ案内！

昼光終了:20時、月齢:22.3、月の出は22時半頃 ☞ 【20時～ Gondola 最終便迄は最良環境！】

(1) 定番！ おり姫星とひこ星！「夏の大三角」・・・天の川から探してみよう！

今年のお盆以降は、この夏の最も良い条件での星空観望になります。
天頂近くで輝いているのが七夕のおり姫星、少し南よりの低い所で輝いているのがひこ星、この二つの星と、はくちょう座の一等星デネブを結んでできる三角形です。

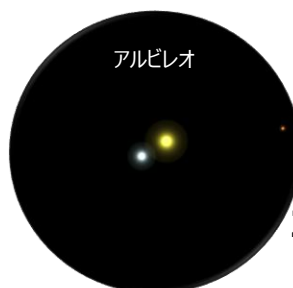
おり姫とひこ星の間には“天の川”が流れています。うすい雲のように見えるのが天の川で南の空のさそり座の尾の辺りから立ち昇っています。

(2) 天の川・・・ちょっと感動もの！ 今年この日程ならではの「天の川クルーズ」

20:00を過ぎると、昼光がなくなり空が真っ暗になって来ます。
芝生の上に寝転んで、真上のはくちょう座辺りを双眼鏡で観ると「ウォーっ！」と声がでます。
うすい雲のように見えていた天の川の正体が無数の星々であることが判ります。

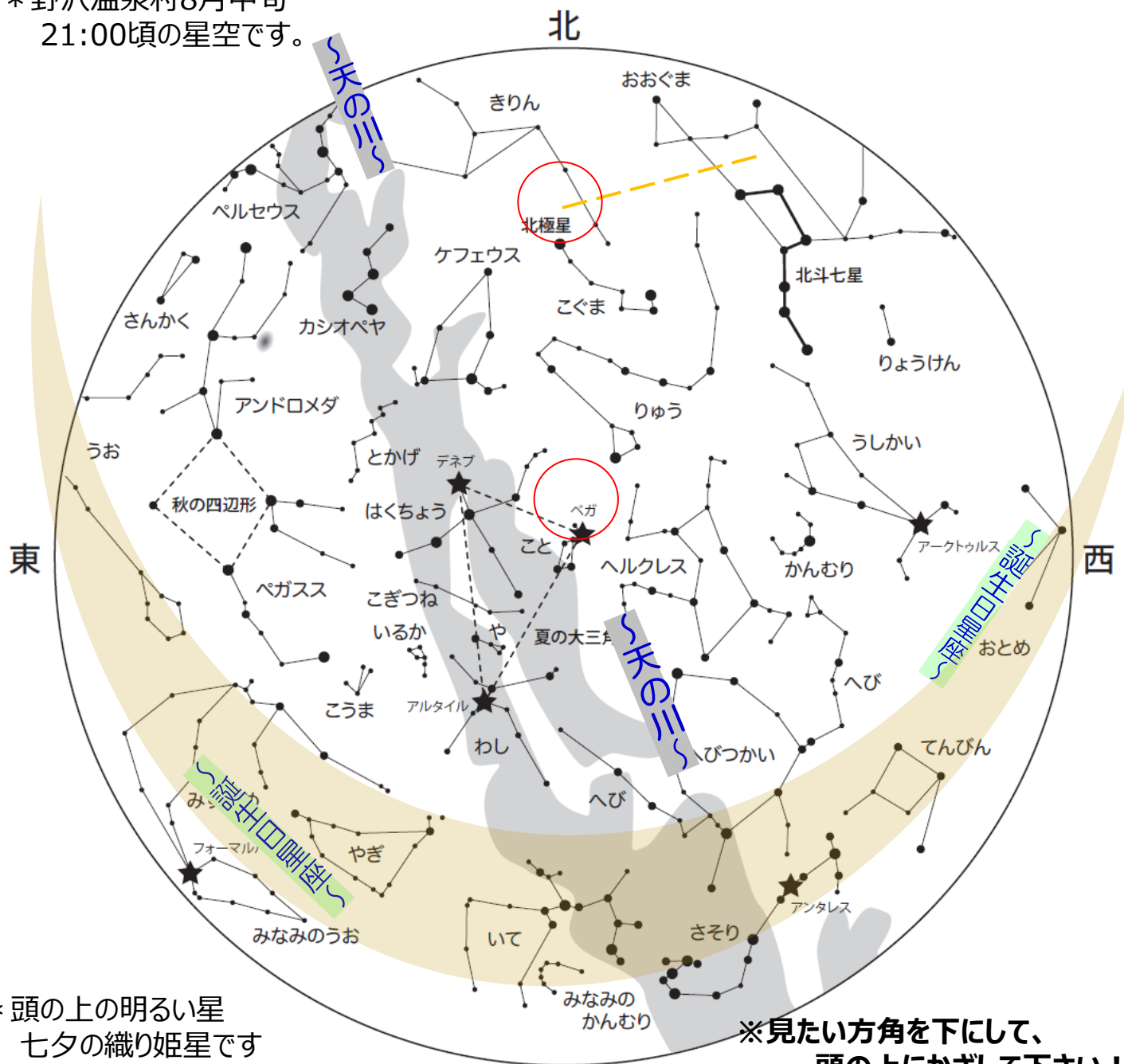
(3) 全天で最も美しい二重星と言われる「アルビレオ(はくちょう座)を見よう！

宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」で、「トパーズレッドとサファイヤブルー」と表現されたロマンチックな二重星で、天の川に大きく羽を広げた**はくちょう座のくちばし**にあたる星です。
肉眼では1ヶの星ですが、望遠鏡で覗くと「色の対比が美しい二重星」を楽しめます。



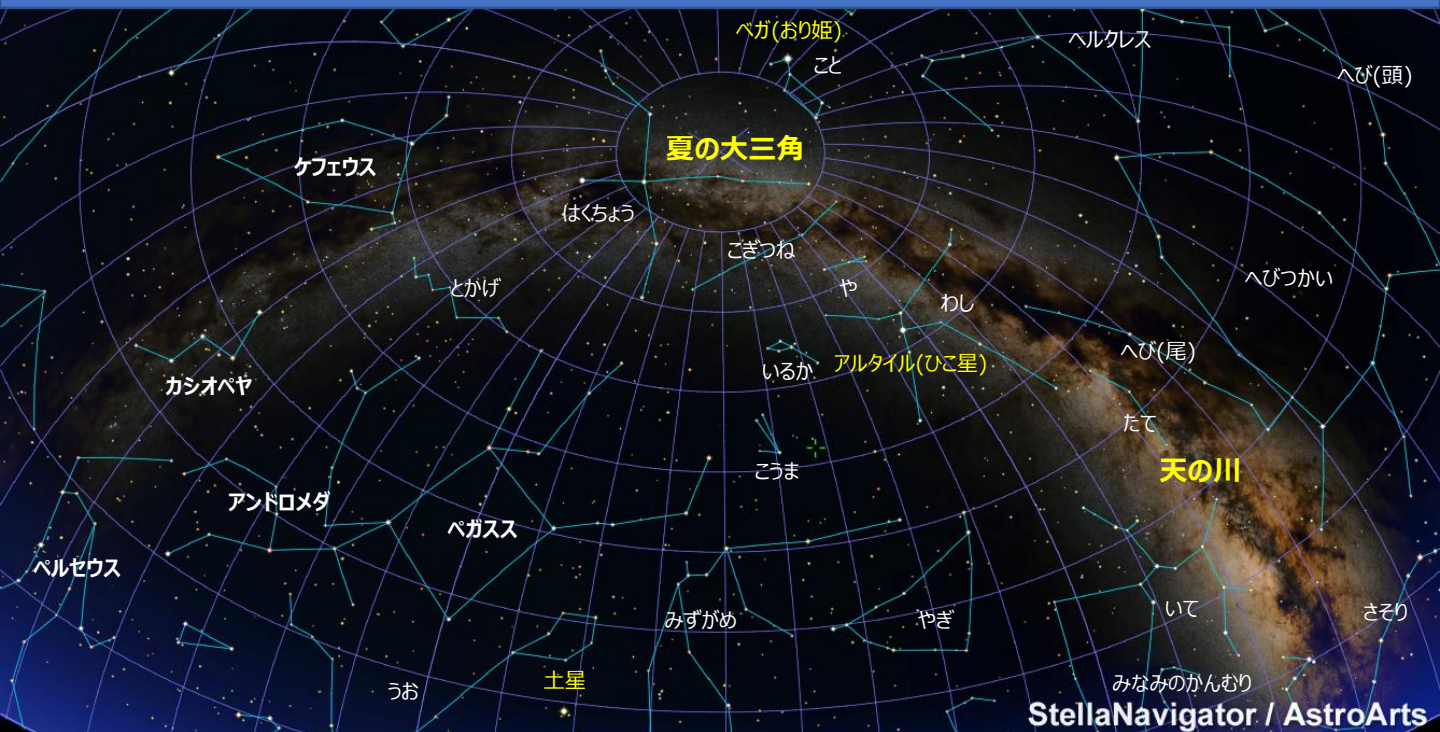
20:00～暗くなるのを待って、
星空ガイドをスタートします。

* 野沢温泉村8月中旬
21:00頃の星空です。



* 頭の上の明るい星
七夕の織り姫星です
南のさそり座の尾から立ち昇る天の川が、
ほぼ天頂を通り、北のカシオペヤ座へ流れます。

※見たい方角を下にして、
頭の上にかざして下さい！



9/13(土)/14(日)の星空・・・見どころ案内！

昼光終了:19時過、月齢:21/22、月の出21時/22時、☞ **【観望最良時間帯:19:30~終了】**

(1)天の川・・・街の灯かりの少ない、山の上まで昇っていただいた方へのご褒美！

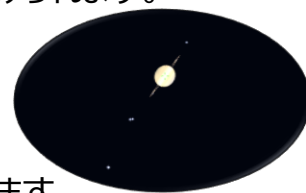
この両日は月の出が遅いので、19:30を過ぎれば最終迄、ずっと天の川を楽しめます。南西の空、**いて座方向から立ち昇る天の川**が19:15分頃には見事に浮びあがって、天頂に昇った夏の大三角へ向かい、はくちょう座から北の空に流れます。

- * 月の無い夜、双眼鏡でみると、天の川は小さな星の集まり！本当にキレイです！！
- * また、天の川の中心方向にあたる**いて座方向**をみると、たくさんの星の集まりもみえます。

(2)夏の星座／秋の星座・・・天の川沿いは夏の星座、東の空には秋の星座

月のない夜には、少し控えめに輝く秋の星座も見つけやすくなります。秋の星座では、エチオピア王家の神話が「一大星座絵巻」として繰り広げられます。

- ・エチオピア王家 : アンドロメダ姫、カシオペア王妃、ケフェウス王
- ・正義の味方 : 勇者ペルセウス、空飛ぶ天馬ペガスス
- ・エチオピアを襲う: 化けくじら、(海の王ポセイドン)



(3)土星・・・9/22に「衝」を迎え、地球に近くなるので明るく、一晩中見えます。

今年の土星はみずがめ座からうお座に移り、9月中旬からが観望の好機です。但し、地球から見る土星の環が水平に近く、土星らしい環が見えるのは2027年位から先になってしまいます。

※ **19:30~この日に見える星々や楽しみ方をプロジェクターでご案内します。**
20:00~暗くなるのを待って、星空ガイドをスタートします。

※ゴンドラ山頂は寒く感じられる季節です。暖かい格好でお出かけ下さい。

* 野沢温泉村9月中旬
20:00頃の星空です。

* 頭の上の明るい星
七夕の織り姫星です

